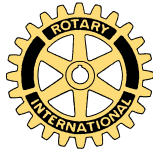


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2008～2009年度 国際ロータリー 李 東建（リー・ドンカン）会長テーマ

Make Dreams Real 夢をかたちに

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 塚本 幸夫
幹事 廣根 実
会報委員長 今村 順

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2624回例会プログラム

[当年度=25回目；当月=3週目]

2009年（平成21年）2月16日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱
……………それこそロータリー
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 副会長挨拶並びに報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(2/23) ……
新入会員アワー 伊藤 正宣 会員
" 内藤 正 会員
(3/2) ……卓話
講師 愛知県刈谷警察署
署長 中村 正孝 様
(紹介者 杉浦 世志朗 会員)

2. クラブフォーラム……………〈国際奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「WCS について」
講師 地区世界社会奉仕委員会
委員長 籠橋 美久 様 (名古屋中 RC)
(紹介者 加藤 俊二 会員)
13. 謝辞
14. 点鐘……〈会長〉
15. 閉会宣言

13:30 16. 散会

ゲ ス ト

佐藤 文昭 様 (愛知長久手 RC)

出 席

会員総数 95名 出席免除 22名
出席義務者+免除者の内例会出席者 88名
欠席 12名 出席率 86.36%
前々回 (2/2) の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 2月14日、衣浦グランドホテルにて、高浜 RC 創立40周年記念式典が行われ、塚本会長・廣根幹事が出席されました。大変アットホームで良い式典だったそうです。
- 2) 地区より野村重彦会員に、次年度・地区諮問委員会委員への委嘱状が届いていますのでお渡しします。



- 3) 米山記念奨学会より、お2人の方に感謝状が届いています。嶋津孝久会員に第5回マルチプル米山功労者、岡本琢磨会員に第1回米山功労者の感謝状です。
- 4) 2月11日、恒例のゴルフ例会が、知立クラブと合同でザ・トラディショナルゴルフクラブにて行われ、盛田豊一会員が実力を遺憾なく発揮され、グロス81、ネット76で優勝されました。おめでとうございます。

幹事報告

1) 本日、当クラブの会員証(下期分)をメールボックスに入れさせていただきましたのでお受け取り下さい。

副会長あいさつ

建国記念の日

大音 祖瑛



本日は、塚本会長がご欠席ですので、会長代理を務めさせていただきます。

去る2月11日は、国民の祝日であります「建国記念の日」でありました。この祝日は、昔の「紀元節」といわれた日であります。奈良時代(8世紀)に書かれた「日本書紀」という歴史書により、初代天皇である神武天皇が即位されたとする日に由来するものです。これを現在の太陽暦に当てはめると紀元前660(660BC)年2月11日となるのです。

「紀元節」は、紀元の始まりを祝う祝日として、1872(明治5)年制定されました。しかし、戦後の1948(昭和23)年に制定された「祝日に関する法律」(祝日法)では、祝日の中には入っていません。つまり、廃止されたのです。しかし、その後1951(昭和26)年頃より、「紀元節」復活を願う動きが始まり、1957(昭和32)年2月、自由民主党の議員らにより、議員立法として、「建国記念日」制定に関する法案が提出されましたが、天皇制国家主義の復活につながる等の理由で、当時野党の日本社会党の反対で、この法案は成立しませんでした。しかし、その一方で、同年8月には神社本庁、郷友会などの団体が「紀元節奉祝会」を結成し、祝賀行事をしました。

その後、この法案は9回提出されましたが、9回廃案となり、結局、名称に「の」の字を入れて、「建国記念の日」とすることで、建国されたという事そのものを記念する日であるとも解釈できるように修正して、1966(昭和41)年6月25日、「建国記念の日」を定める祝日法改正案が成立し、その後、9人の学識経験者等からなる審議会委員により、「2月11日」とする答申が提出され、1967(昭和42)年2月11日から適用されました。

国民の祝日に関する法律(祝日法)第2条では「建国記念の日」の趣旨を「建国をしのび、国を愛する心を養う」と規定しています。

卓話

「WCSについて」

地区世界社会奉仕委員会
委員長 籠橋 美久様



WCS(世界社会奉仕)とは、いわば「海外で行う社会奉仕」です。

先日、片山ガバナー以下、総勢18名でタイ、ラオスへ現地視察に出向いた折、片山ガバナーから、ガバナーが15年前にWCS委員長を務めておられた時の報告書をいただきました。

このWCS視察旅行報告書に、「親睦と奉仕はロータリーという車の両輪。親睦は後輪でエンジンに直結し、ロータリーのエネルギーの源泉である。奉仕は前輪でハンドルに直結し、ロータリーの方向を決める」と書いてあります。

見方を変えれば、親睦はロータリーの出发点、奉仕はロータリーの目的点であると言えます。奉仕だけで親睦がなければ、ロータリーは動きません。反対に親睦だけで奉仕がなくても、ロータリーは目的に到達しません。片山ガバナーは「奉仕は、ロータリーにとって前方にある希望の灯である。これがまさにロータリーの奉仕の理想だ」と、私に切々と教えてくださいました。

WCSでは、この数年間は東南アジアのタイ・チェンマイやラオスなどで活動しております。今回、ラオスでの活動には、当地区のプロジェクトとして33クラブの皆さんに参加協力をいただきました。

そして、あと30クラブさんが独自で活動されており、残り13クラブさんが休止されております。ちなみに刈谷ロータリークラブさんは、今年度は活動を休止されておりますので、次年度はぜひ活動していただきたいと思っております。

本来、地区はプロジェクトを提供させていただくだけであり、活動は各クラブさんにやっていただくものだと思っております。今回参加の33クラブさんは、地区に協力したのではなく、自分たちが地区と一緒に活動したということです。「お金を出して終わり」ではないということをご理解いただきたいと思います。

世界のWCS活動には、保健・飢餓救済、水保全、識字率向上という3つの目的があります。このうち、当地区では識字率の向上に取り組んでおります。具体的には、世界平和の推進という目的のもと、海外での教育関係書籍・文具類の提供、施設建設の支援を行っております。

今年度の地区委員会の事業計画としては、卓話による活動奨励、活動プログラムの奨励、タイ・チェンマイへの支援(約70名の奨学生への奨学金贈呈)、ラオスへの支援(小学校の建て替え)、その他ベトナムやミャンマー、バングラディッシュなどへの支援プロジェクトの検討などを行っております。

WCS活動はクラブ単位で行うのが一番だと私は思っております。ただし、1つのクラブではなかなかできな

い、集まれば大きなプロジェクトができるというのであれば、地区が音頭をとることもできますし、小さなクラブでお金がないというのであれば、地区を利用して大きなプロジェクトに参加することもできます。

今後とも、皆さんと一緒に進んでまいりたいと考えておりますので、どうか積極的なご協力をよろしくお願いいたします。

2 月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成21年 2 月11日(木)

於：ザ・トラディションゴルフクラブ

成績	氏名	G	H	N
優勝	盛田 豊一	81	5	76
2 位	加藤 恒治	87	5	82
3 位	天野 櫻子	88	5	83
B B	高橋 徹治	127	20	107

